

「クジラの化石展－札幌市博物館活動センターのコレクションより－」
を開催します



北海道大学総合博物館では、令和7年9月12日（金）-令和8年1月25日（日）まで、企画展「クジラの化石展－札幌市博物館活動センターのコレクションより－」を開催します。

札幌市から世界で最も保存状態が良いとされる、全長12メートルを超える「巨大」なセミクジラの化石が発見され、札幌市博物館活動センターにて研究を行い令和7年8月に新属新種メガベリーナ・サッポロエンシスとして命名いたしました。本展では、札幌のクジラ化石に関する最新情報とともに、札幌市南区で発見され、同センターに収蔵されているセミクジラ化石の実物や縮小模型、復元画像のほか、道内各地で発見された貴重なヒゲクジラの化石も展示します。

「生き物の名前は どうやってつけるの？」 「タイプ標本ってなに？」 といった疑問に触れながら、ヒゲクジラの化石を通して博物館の役割や文化を紹介します。

この展示は、札幌市博物館活動センターで8月30日(土)まで開催する企画展「世界一のセミクジラ化石」展に小変更を加えた巡回展です。

開催概要

名称 企画展「クジラの化石展－札幌市博物館活動センターのコレクションより－」

主催 札幌市博物館活動センター・北海道大学総合博物館

会期 令和7年9月12日（金）から令和8年1月25日（日）まで
開館時間10時から17時

休館日 月曜日（祝日の場合は開館・翌日火曜日が休館）、9月14日（日）、12月28日（日）から
1月5日（月）、1月17（土）、18日（日）

会場 北海道大学総合博物館 企画展示室
〒060-0810北海道札幌市北区北10条西8丁目
Tel: 011-706-2658
HP: <https://www.museum.hokudai.ac.jp/>

観覧料 無料

協力 足寄動物化石博物館・沼田町化石館

主な展示および広報用資料写真

1 札幌でクジラ化石が見つかった・・・札幌市南区より見つかった化石は世界で最も保存状態の良いセミクジラ科化石であることを、レプリカ（頭、指） 保存部位を示す図や模型（20分の1）を用いて紹介します。令和7年8月に新属 新種 *Megabalaena sapporoensis* メガベリーナ・サッポロエンシスとして命名されたばかりの、本企画展の目玉です。当該化石の生態復元をタペストリーで紹介します。また、札幌市手稲区より見つかった縄文時代のクジラ化石（実物）も展示します。



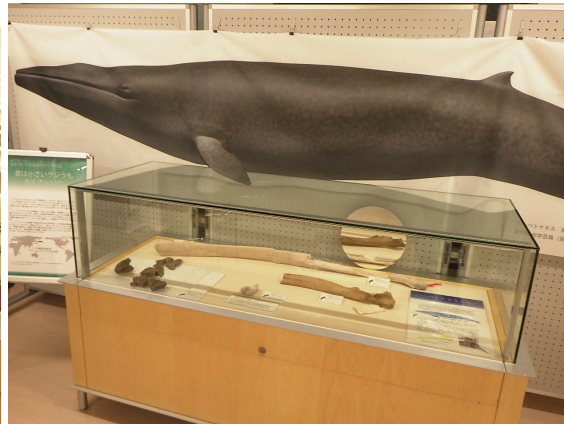
令和7年8月に命名されたばかりの新属新種*Megabalaena sapporoensis*メガベリーナ・サッポロエンシス。左は全身骨格の縮小模型。右は実物の耳、指の骨。

2 クジラの進化は劇的・・・パネルと実物のクジラヒゲを用いて、クジラが 犬のような見た目の生き物から、流線型の体とヒレを獲得するなど水中生活への適応がおこったこと、小さいエサを大量に食べることによって巨大な体をつくり、維持していることを紹介します。



セミクジラのヒゲ板（実物）をみることができます。

3 名がついた北海道のクジラ化石・・・北海道の足寄町、沼田町、深川市、大樹町から見つかったタイプ標本のレプリカを展示して、どのように新種が作られるか、その後博物館がタイプ標本を保存し、科学の再現性を担保していることなど、博物館の重要性を紹介します。



新

種として命名された北海道産のヒゲクジラ化石が集合。左はアシヨロカズハヒゲクジラ の頭のレプリカ（足寄町産）。右はヌマタナガスクジラの耳のレプリカ（沼田町産）。

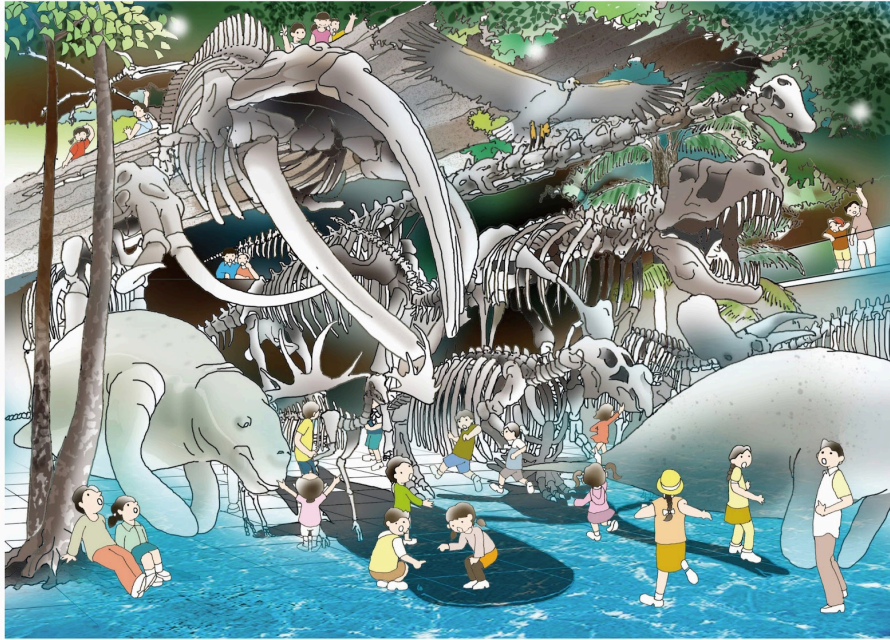
4 絶滅があやぶまれる札幌・北海道の植物・・・札幌市や北海道で採集された絶滅種、絶滅危惧種の植物標本について、札幌市博物館活動センターと北海道大学総合博物館で収蔵しているものの中から選りすぐりの標本を展示します。



札幌市で採集された希少植物モイワランの実物標本も展示します

5 札幌市の博物館計画と札幌市博物館活動センター・・・札幌市の博物館計画のあらましを紹介し、札幌市博物館活動センターが博物館を建設するために行なっている準備（資料収集保管、研究、普及、展示）を紹介します。

また、札幌市博物館活動センターの収蔵庫や化石処理室などバックヤードを
探検しつつクジラの進化について理解できる動画を投影します。



札幌市における博物館展示の想像図。大きく4つのコーナーがイラスト化されており、こ
れはそのうちクジラなど大型生物を扱う1コーナーである。札幌市（2019）『（仮称）札 幌
博物館展示・事業基本計画』より転載。

企画展関連行事

◆ギャラリートーク 標本を見ながら、学芸員が気楽にお話しします。場所は 北海道大学総合博物館、企画展示室です。(受付・申込不要・先着15人・無料)

●第一回 9月20日(土) 13時から13時15分

講師 田中嘉寛(古生物学、札幌市博物館活動センター学芸員、北海道大学総合博物館資料部研究員、沼田町化石館特別学芸員)

●第二回 11月1日(土) 13時から13時15分

講師 山崎真実(植物学、札幌市博物館活動センター学芸係長)

●第三回 11月22日(土) 10時15分から10時30分

講師 田中嘉寛(古生物学、札幌市博物館活動センター学芸員、北海道大学総合博物館資料部研究員、沼田町化石館特別学芸員)、展示作成に関わった研究者

●第四回 12月6日(土) 10時から10時15分

講師 田中嘉寛(古生物学、札幌市博物館活動センター学芸員、北海道大学総合博物館資料部研究員、沼田町化石館特別学芸員)

◆土曜市民セミナー 企画展に関わる話題を展示担当学芸員がお話しいたします。場所は北海道大学総合博物館、知の交流ホールです。(受付、申し込み不要です。入場無料、13:00開場先着順・座席は70席/満席時は立ち見10名程度)

●日時 10月18日(土) 13時30分から15時

講師 田中嘉寛(古生物学、札幌市博物館活動センター学芸員、北海道大学総合博物館資料部研究員、沼田町化石館特別学芸員)

●日時 11月8日(土) 13時30分から15時

講師 山崎真実(植物学、札幌市博物館活動センター学芸係長)

【問い合わせ先】

展示内容に関すること
札幌市博物館活動センター
TEL: 011-374-5002

開館日など開催地に関すること
北海道大学総合博物館
TEL: 011-706-2658